

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和6年6月12日

作成者：浦見 豊子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋点字友の会	
事業名	日時(期間)、場所
芦屋市障がい福祉課からの依頼 広報・市議会だより・社協だよりの点字版作成	令和5年4月～令和6年3月 図書館点字作業室・福祉センター及び会員 自宅
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
芦屋点字友の会の柱となっている事業です 視覚障がい者にも晴眼者と同じように、必要な情報を正確にお届け出来るように、勉強会なども実施しながら日々点訳と向き合っています。	( 6 ) 人
	参加者数
	( 会員 18 ) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
受益者数は決して多いとは言えませんが、必要としている人に必要な情報を提供するという点で、SDGsを目指す今の世の中で、大切な活動の一つであると思います。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
どこのボランティア団体も同じ悩みを抱えているのでは?と思いますが、会員の高齢化が進み、活動の先行きが心配される現状です。講習会・勉強会などを積極的に開いて、これからも変わらず、必要としている人に必要な情報をお届け出来るように努力が必要と感じています。	